

1 企画展

ポップ・アート 1960's→2000's

- 会期 平成19年4月7日(土)～5月20日(日)
- 主催等 主催：茨城県近代美術館／読売新聞東京本社／美術館連絡協議会
協賛：ライオン／清水建設／大日本印刷／関彰商事株式会社
特別協力：株式会社ミスミ
- ポスター B 2
- チラシ A 4 (2種：一般用／学校配布用)
- 図録 203×163mm 128頁
編集：広本伸行
発行：読売新聞東京本社 美術館連絡協議会
- 子供向けガイド わくわくガイド A 4
・1960年代のポップ・アートって？
・現代のポップ・アートって
- 入場者数 9,987人
- 観覧料 一般830(700)円／高大生580(470)円／小中生350(230)円
※()内は20名以上の団体料金
- 出品点数 合計102点
- 内容解説

ポップ・アートは、「ポピュラー・アート」つまり「大衆の芸術」という言葉をルーツとしている。その言葉の通り、広告や、コミックブック、映画など、それまで美術のテーマになるとは考えられていなかった大衆の身近にあるイメージを作品の中にとり入れたポップ・アートは、1960年代のアメリカで開花し、またたく間に世界の都市へと広がっていった。

茨城県近代美術館では、1992年に「ポップ！ポップ!!ポップ!!!」展を開催し、アメリカ、イギリス、そして日本のポップ・アートを紹介したことをふまえ、今回は今日まで脈々

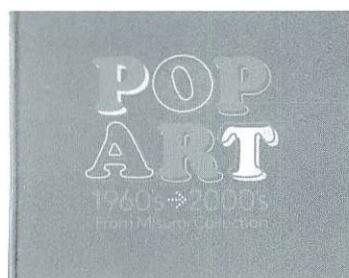
と受け継がれてきたアメリカのポップ表現に焦点を当てた展覧会を企画した。本展では、1960年代のポップ・アートを代表するロイ・リキテンスタイン、アンディ・ウォーホルから、80年代に世界的に活躍をしたキース・ヘリング、そして現在活躍中のヴィック・ムニーズ、マリーナ・カボス、ディヴィッド・ラシャベルなど、43作家の102件131点により、戦後の美術界をリードし続けるアメリカの戦後美術の一断面を紹介した。

- 担当 平野扶佐子 (主任学芸員)
- 関連事業
美術講演会
「19億円のマンガの絵？ ポップ・アートの経済効果」
講師 広本伸行
(ミスミ・アートコレクション・キュレーター)
日時 4月22日(日) 午後1時30分～3時30分
会場 地階講堂
※入場無料

- 企画展ギャラリートーク
担当 平野扶佐子 (主任学芸員)
日時 4月29日(日)、5月12日(土)
各日1時30分～2時30分

- ワークショップ
「ポップ・アーティストになろう！」
講師 吉澤美香 (画家)
日時 5月3日(木・祝) 午前10時30分～午後3時
会場 企画展示室、講座室

- てらんかいわくわくツアー
(子供向け企画展ギャラリートークとワークショップ)
担当 坂井尊美 (首席学芸主事)
日時 4月28日(土) 午前10時～12時
会場 企画展示室、講座室



図録



ポスター B 2



チラシ A 4



わくわくガイド

●関連記事

- ・身近な物を題材にー米ポップアート企画展
4月4日【毎日新聞】
- ・米国作家の131点並ぶ。ーポップアート展が開幕
4月8日【読売新聞】
- ・ポップアート131点を展示「全作品が県内初公開」
4月9日【常陽新聞】
- ・落書きから生まれた芸術上・中・下
4月9日・10日・11日【読売新聞】
- ・ポップアート1960's→2000's 4月10日【日本経済新聞】
- ・アメリカの戦後美術たどる 4月16日【茨城新聞】
- ・ポップアート紹介(きょう企画展開幕)
4月17日【茨城新聞】
- ・ポップアートの歴史一堂に 4月17日【毎日新聞】
- ・美術講演会「19億円のマンガの絵、ポップアートの経済効果」
4月19日【東京新聞】
- ・ウォーホルなど131点ー43作家の作品並ぶ
5月10日【東京新聞】
- ・米国人画家が来日「ポップアート展で作品を紹介」
5月11日【読売新聞】
- ・マリーナ・カポスさんー出展8作品を自ら解説ー
5月17日【朝日新聞】
- ・ポップ・アート1960's→2000's
vol.42 No.4 2007【博物館研究】

- ・茨城県近代美術館でポップ・アートの企画展
3月31日【エリート情報】
- ・ポップ・アート1960's→2000's
4月vol.29 no.298【びばじょいふる】
- ・ポップ・アート1960's→2000's 4月vol.319【だてっこ】
- ・ポップ・アート1960's→2000's 4月号【常陽藝文】
- ・ポップ・アート1960's→2000's
4月26日no.1108【よみうりタウンニュース】
- ・ポップ・アート1960's→2000's
5月号vol.226【朝日サリー】
- ・ポップ・アート1960's→2000's
5月号no.94【美連協ニュース】
- ・ポップ・アート1960's→2000's 5月号no.407【月刊みと】
- ・ポップ・アート1960's→2000's 5月vol.320【だてっこ】
- ・ポップ・アート1960's→2000's
vol.42 no.5【博物館研究】
- ・ポップ・アート1960's→2000's
6月vol.212【シュプール】

●関連放送

- ・ポップアート1960's→2000's「スクーピーレポート」
4月19日【IBS茨城放送】
- ・ポップ・アート1960's→2000's「阿部重典のアットマーク」
4月24日【IBS茨城放送】
- ・マリーナ・カポスインタビュー 5月11日【IBS茨城放送】

●出品作品一覧

No.	作者名	作品名	制作年	素材・技法	寸法(縦×横)cm
1	ケヴィン・アベル	収納庫・青	2000	アクリル, 油彩・カンヴァス, パネル	142×153
2	ケヴィン・アベル	森: 西の眺め	2001	アクリル・カンヴァス	205×481
3	ドナルド・パチェラー	無題	1986	アクリル, 布, コラージュ・カンヴァス	223.7×223.7
4	ジョン・バルデッサリ	欠陥のあるオブジェ	1988	リトグラフ・紙, プレキシグラス	132×276
5	ウタ・バース	通りすがりに	1996	ウォーターレスリトグラフ・紙(10点組)	各32.4×28.6
6	ジャン=ミシェル・バスキア	後頭部	1983	スクリーンプリント, 手彩色・紙	127.7×257.5
7	マイケル・ビヴィラクア	ブーバイ	2001	アクリル・カンヴァス	81.5×86.5
8	マイケル・ビヴィラクア	ハイ!	2001	アクリル・カンヴァス	213.4×182.9
9	ロス・ブレックナー	巣	1989	油彩・カンヴァス	213.4×152.4
10	グレッグ・ボギン	カラーランド (スーパー・エッセン)	1997	アクリル, エナメル・カンヴァス	119.5×91.7
11	グレッグ・ボギン	カラーランド(キリエ)	1997	アクリル, エナメル・カンヴァス	119.5×91.5
12	グレッグ・ボギン	ユー・ベット・ミー	2000	アクリル, エナメル・カンヴァス	165×143
13	グレッグ・ボギン	お祝いのあいさつ	2002	アクリル, エナメル・カンヴァス	91.4×91.4
14	リッチモンド・バートン	ゴールド	1991	油彩・カンヴァス	186.7×254
15	ピーター・ケイン	土曜日の惨事	1993-94	油彩・リネン	160.5×211
16	ピーター・ケイン	リトル・コロネル	1994	油彩・リネン	170.5×131
17	チャック・クロース	ジョージアフィンガープリント, 第二ステート	1985	エッチング・紙	76.2×55.9
18	グレゴリー・クルードソン	無題(燃える家)	1999	レーザーダイレクトC-プリント	127×152.4
19	グレゴリー・クルードソン	無題(窓辺の少女たち)	1999	レーザーダイレクトC-プリント	127×152.4
20	リチャード・ディーベンコーン	黄土色	1983	木版・紙	63.4×91
21	ジム・ダイン	更紗	1965	スクリーンプリント・紙	101.1×76.4
22	ジム・ダイン	手彩色のウィーン風ハート IV	1987-90	スクリーンプリント, アクリル, エッチング, アクアチント・紙	119.5×92
23	キャロル・ダナム	ルビー・ヴィジョン	1994	ミクストメディア・カンヴァス	175.5×259.5
24	キャロル・ダナム	赤い惑星	1997-98	ミクストメディア・リネン	254×203

No.	作者名	作品名	制作年	素材・技法	寸法(縦×横)cm
25	キャロル・ダナム	メッセンジャーを撃て	1999	ミクストメディア・リネン	165.3×210.7
26	パメラ・フレイザー	無題 (スプリンクラー)	2003	アクリル, アクリルグアッシュ・カンヴァス	152.4×162.6
27	ピーター・ハリー	社会の歪み	1992	アクリル, ローラテックス・カンヴァス	243.8×236.2
28	ピーター・ハリー	ジョイ・ポップ	1998	アクリル, デイグロ・アクリル, ローラテックス・カンヴァス	190.3×188.3
29	キース・ヘリング	グローイング I	1987	スクリーンプリント・紙	102.6×76.7
30	キース・ヘリング	無題 1989年5月31日	1989	アクリル・カンヴァス	61.5×61.5
31	デニス・ホリングスワース	モンキーボーイ	1999	油彩・カンヴァス	55×45
32	デニス・ホリングスワース	何かであって何かでない No.3	1999	油彩・カンヴァス	55×45
33	ドナルド・ジャッド	無題	1988	木版・和紙 (10点組)	各60×80
34	マリーナ・カポス	042, 風景, 2001	2001	アクリル・カンヴァス	168×137
35	マリーナ・カポス	059, ロニー, 2002	2002	アクリル・カンヴァス	102×76
36	マリーナ・カポス	045, ネリー, 2002	2002	アクリル・カンヴァス	102×76
37	マリーナ・カポス	053, 横長の風景, 2002	2002	アクリル・カンヴァス	84×213
38	マリーナ・カポス	089, 窓/タイル, 2004	2004	アクリル・カンヴァス	168×137
39	マリーナ・カポス	077, 白鳥, 2004	2004	アクリル・カンヴァス	168×137
40	マリーナ・カポス	083, イエロー・ライン, 2005	2005	アクリル・カンヴァス	168×137
41	マリーナ・カポス	090, 黒い空/赤い門扉, 2005	2005	アクリル・カンヴァス	168×137
42	エルズワース・ケリー	スペクトル	1973	スクリーンプリント・紙	86×212.1
43	デイヴィッド・ラシャペル	ハンバーガーによる死	2001	C-プリント	50.8×61
44	デイヴィッド・ラシャペル	捕まった蟹	2001	C-プリント	50.8×61
45	デイヴィッド・ラシャペル	ゴム風船 (ブタ)	2002	C-プリント	50.8×61
46	デイヴィッド・ラシャペル	ゴム風船 (ホットドッグ)	2002	C-プリント	50.8×61
47	デイヴィッド・ラシャペル	ゴム風船 (ワンダーブレッド)	2002	C-プリント	50.8×61
48	デイヴィッド・ラシャペル	ゴム風船 (コーク缶)	2002	C-プリント	50.8×61
49	デイヴィッド・ラシャペル	ゴム風船 (蜘蛛)	2002	C-プリント	50.8×61
50	ジョナサン・ラスカー	幸福な日常業務	1989	油彩・カンヴァス	254×191
51	ジュリアン・レスブリッジ	ペンローズ 3	1994	油彩・カンヴァス	182.9×170.2
52	ソル・ルウィット	四隅からの弧形	1986	木版・紙	57.5×82.5
53	ロイ・リキテンスタイン	泣く少女	1963	オフセット・リトグラフ・紙	45.8×61
54	ロイ・リキテンスタイン	ズドン!	1964	オフセット・リトグラフ・紙	48.9×70.2
55	ロイ・リキテンスタイン	ブラッシュストローク	1965	スクリーンプリント・紙	58.4×73.6
56	ロイ・リキテンスタイン	いい夢でも見てな!	1965	スクリーンプリント・紙	95.6×70.1
57	ロイ・リキテンスタイン	積わら	1969	スクリーンプリント・紙	48.3×66
58	ロイ・リキテンスタイン	雄牛 I	1973	リトグラフ, ラインカット・紙	63.4×83.8
59	ロイ・リキテンスタイン	雄牛 II	1973	リトグラフ, スクリーンプリント, ラインカット・紙	63.4×83.7
60	ロイ・リキテンスタイン	雄牛 III	1973	リトグラフ, スクリーンプリント, ラインカット・紙	63.5×83.7
61	ロイ・リキテンスタイン	水差しと花のある静物	1974	リトグラフ, スクリーンプリント・紙	93.8×132
62	ロイ・リキテンスタイン	ふたつのかたち	1978	油彩, マグナ・カンヴァス	163×178
63	ロイ・リキテンスタイン	森の前の道	1985	リトグラフ, 木版, スクリーンプリント・紙	101.9×140.7
64	ロイ・リキテンスタイン	おでかけ	1990	木版・ミュージアムボード	148.9×205.7
65	ヴィック・ムニーズ	化石 (土壌の絵画)	1998	ゼラチン・シルバー・プリント	101.6×137.1
66	ヴィック・ムニーズ	ナディア・コマネチ (インクの絵画)	2000	チバクロームプリント	75.3×95.5
67	ヴィック・ムニーズ	オランピア (チョコレート絵画)	2000	チバクロームプリント	114.3×152.4
68	ヴィック・ムニーズ	ひまわり	2001	チバクロームプリント	243.8×198.1
69	ヴィック・ムニーズ	りんご, 桃, 洋梨, 葡萄, セザンヌ (雑誌の絵画)	2003	クロモジュニック・プリント	100.4×122.7
70	ヴィック・ムニーズ	自画像 (話すには悲しすぎる, バス・ヤン・アダー) (判じ絵の絵画)	2003	クロモジュニック・プリント	101.4×123.7
71	ヴィック・ムニーズ	マリリン・モンロー (ダイヤモンドの絵画)	2004	ダイ・デストラクション・プリント	111.0×85
72	ジョン・ニューソン	インターナル・ブリーディング - エクスターナル・フィーディング	2002	油彩・カンヴァス	198.1×213.4
73	ジョン・ニューソン	最終決着	2007	油彩・カンヴァス	198×260

No.	作者名	作品名	制作年	素材・技法	寸法(縦×横)cm
74	リチャード・プリンス	無題	1994	アクリル, スクリーンプリント・カンヴァス	243.8×190.5
75	リチャード・プリンス	無題	1996	スクリーンプリント, 木炭・カンヴァス	157×121.9
76	ジェニファー・リーヴス	ゴーギャンのための客室においたひまわり	2001	アクリル・樺材パネル	124.5×184
77	ジェームズ・ローゼンクイスト	愛のために	1965	スクリーンプリント・紙	89.8×66.7
78	ジェームズ・ローゼンクイスト	フラミンゴ・カプセル	1973	リトグラフ, スクリーンプリント・紙	92.7×193.4
79	エドワード・ルッシェ	サンセット・ストリップ	1966	モノクロ写真・紙, アーカイバル・ボード (6点組)	
80	エドワード・ルッシェ	ハリウッド	1968	スクリーンプリント・紙	44.5×112.9
81	エドワード・ルッシェ	悪夢と偏頭痛	1985	ドライビグメント・紙	101.8×153.5
82	エドワード・ルッシェ	ウェスタン	1991	アクリル・カンヴァス	183×244
83	リサ・ライター	無題 (オートバイ)	1995	アクリル・カンヴァス	101.6×86.4
84	デイヴィッド・サール	鏡 (赤)	1998	油彩, アクリル・カンヴァス, リネン	130.2×145.6
85	ケニー・シャープ	アルツェンション	1995	油彩, アクリル・カンヴァス	102.9×76.2
86	アリソン・ショッツ	反射する模倣	1997	アイリスプリント (6点組)	各39.3×31.7
87	フランク・ステラ	ダブル・グレイ・スクランブル	1973	スクリーンプリント・紙	73.6×128.9
88	フィリップ・ターフ	宝石のコンポジション	2001	ミクストメディア・カンヴァス	216×156
89	フィリップ・ターフ	世界の再生	2002	ミクストメディア・カンヴァス	225×298
90	アンディ・ウォーホル	無題 (オレンジ色の花)	1964	合成ポリマー, スクリーンプリント・カンヴァス	12.5×12.5
91	アンディ・ウォーホル	無題 (オレンジ色の花)	1964	合成ポリマー, スクリーンプリント・カンヴァス	12.5×12.5
92	アンディ・ウォーホル	無題 (黄色の花)	1964	合成ポリマー, スクリーンプリント・カンヴァス	12.5×12.5
93	アンディ・ウォーホル	無題 (黄色の花)	1964	合成ポリマー, スクリーンプリント・カンヴァス	12.5×12.5
94	アンディ・ウォーホル	ジャッキー III	1966	スクリーンプリント・紙	101.6×76.2
95	アンディ・ウォーホル	マリリン・モンロー	1967	スクリーンプリント・紙	91.4×91.4
96	アンディ・ウォーホル	キャンベルスープ II	1969	スクリーンプリント・紙	88.9×58.4
97	アンディ・ウォーホル	\$ 9	1982	スクリーンプリント・ミュージアムボード (2点組)	各101.6×81.3
98	アンディ・ウォーホル	ライフ・セイバーズ	1985	スクリーンプリント・ミュージアムボード	96.5×96.5
99	ケビンディ・ウイラー	ホワイト・オーキッド	2005	油彩・カンヴァス	182.8×152.4
100	ケビンディ・ウイラー	ウィ・ラブ・ピース	2006-07	油彩・カンヴァス	273×365
101	スー・ウイリアムズ	スーパーフラットの試み	2001	油彩, アクリル・カンヴァス	182.9×213.4
102	クリストファー・ウール	無題	1987	アルキド, フラッシュ・アルミニウム, スティール	182.9×121.9

キスリング展

- 会期 平成19年6月1日(金)～7月20日(金)
- 主催等 主催：茨城県近代美術館／日本経済新聞社
後援：フランス大使館
協力：エールフランス航空
協賛：関彰商事株式会社
企画協力：株式会社ブレン・トラスト
- ポスター B 2
- チラシ A 4 (2種：一般用／学校配布用)
- 図録 290×225mm 208頁
編集：茨城県近代美術館／財団法人そごう美術館
／北九州市立美術館／府中市美術館／榎ブ
レン・トラスト
発行：「キスリング」展カタログ委員会
- 子供向けガイド A 4 (両面印刷)
(展示室無料配布) わくわくガイド
・キスリングが描いた4人の美女
・ちょっとフシギな静物画
- 入場者数 11,807人
- 観覧料 一般1,050(950)円／高大生830(700)円／
小中生470(350)円
※()内は20名以上の団体料金
- 出品点数 63点
- 内容解説
モイーズ・キスリング(1891-1953)は、ポーランドの古
都クラクフに、ユダヤ人の仕立屋の息子として生まれた。
クラクフの美術学校で学んだ後、1910年パリに出て、ピカ
ソやブラック、やがてモディリアーニやパスキン、藤田嗣
治らと親交をむすび、いわゆる「エコール・ド・パリ」の
画家の一人として活躍した。
第一次世界大戦下ではフランスの義勇軍として参戦、負

傷のため退役したが、後に軍功によりフランスへの帰化が認められた。第一次大戦後は着実に自己の様式を確立するとともに、主として女性や花をテーマに、華麗な透明感溢れる色彩で作品を描き、その優雅でありながらどこか哀感漂う作品により、見る者を魅了する。社交的で多くの芸術家からも愛された彼は、親友モディリアーニと並び、エコール・ド・パリの画家たちの象徴的存在でもあった。

本展では、エコール・ド・パリの優れたコレクションでも知られる、スイス、ジュネーヴのプティ・パレ美術館のコレクションを中心に、国内外の名品を加えた63点により、キスリングの全貌を紹介した。日本における15年ぶりの回顧展であったため、県外からも多くの来館者があった。

●担当 山口和子 (主任学芸員)

●関連事業
美術講演会

「エコール・ド・パリと外国人芸術家たち」

講師 今橋映子氏 (東京大学大学院准教授)

日時 7月7日(土) 午後1時30分～3時30分

会場 地階講堂

ギャラリートーク

担当 山口和子 (主任学芸員)

日時 6月16日(土)、6月30日(土)

各日とも午後1時30分～2時30分

てんらんかいわくわくツアー

(子供向け企画展ギャラリートークとワークショップ)

担当 小林晴美 (主任学芸主事)

日時 6月23日(土) 午前10時～12時

会場 企画展示室、講座室



図録



ポスターB 2



チラシA 4



わくわくガイド

●関連記事

- ・キスリング展 5月20日【産経新聞】
- ・キスリング展6月1日から茨城で 5月21日【日本経済新聞】
- ・キスリング展きょう開幕 6月1日【茨城新聞】
- ・エコール・ド・パリの画家ー「キスリング展」開幕 6月2日【常陽新聞】
- ・キスリング回顧展開幕 6月4日【読売新聞】
- ・エコール・ド・パリの画家 キスリングの画業回顧 国内で15年ぶり名品63点を紹介 6月6日【茨城新聞】
- ・キスリング展 6月6日【朝日新聞】
- ・[逸品一話] キスリング「スウェーデンの少女、イングリッド」(山口和子) 6月7日【朝日新聞】
- ・エコール・ド・パリの画家ーキスリングの画業回顧 6月【東京新聞】
- ・キスリング風に油絵を描こう 6月12日【茨城新聞】
- ・[be 水曜アート]「モンパルナスのキキ」キスリング 6月27日【朝日新聞】
- ・キスリング展、鮮やかな色彩 6月28日【朝日新聞】
- ・キスリング展開催 鮮やかな色使い 6月28日【東京新聞】
- ・キスリング展 5月20日第92号【美じょん新報】
- ・キスリング展 6月号vol.227【朝日サラー】

- ・キスリング展 6月号no.353【スペースマガジン】
- ・キスリング展 6月号【常陽藝文】
- ・エコール・ド・パリの画家、キスリング回顧展が15年ぶり開催 6月21日no.1204【weeklyぴあ】
- ・キスリング展 vol.42no.7【博物館研究】
- ・キスリングの全貌 6月15日no.380【月刊 紙上美術館】
- ・キスリング展 6月28日no.1205【weeklyぴあ】
- ・キスリング展 7月第431号【一枚の繪】
- ・キスリング展 7月5日no.1206【weeklyぴあ】
- ・キスリング展 7月号【書道界】
- ・キスリング展 エコール・ド・パリの華 7月号【常陽藝文】
- ・15年ぶりの回顧展「キスリング展」 8月号no.91【雑貨カタログ】

●関連放送

- ・キスリング展「わいわいスタジオ」 6月8日【NHK県域デジタル放送】
- ・キスリング展「スクーパーレポート」 6月12日【IBS茨城放送】
- ・油絵 花を描こう～キスリング風「ニュース」 7月8日【NHK県域デジタル放送】

●出品作品一覧

No.	作品名	制作年	素材・技法	寸法(縦×横)cm	所蔵先
第1章 パリへ そして戦争へ 1891～1915年					
1	果物と水差しのある静物	1911	油彩・カンヴァス	59.5×66.5	プティ・パレ美術館／近代美術財団、ジュネーヴ
2	アンドレ・サルモンの肖像	1912	油彩・カンヴァス	100×73	大阪市立近代美術館建設準備室
3	水差しと果物のある静物	1912	油彩・カンヴァス	59×72	プティ・パレ美術館／近代美術財団、ジュネーヴ
4	カッツネルソンの肖像	1912	油彩・カンヴァス	55.5×38.5	プティ・パレ美術館／近代美術財団、ジュネーヴ
5	ひげの男の肖像	1912	油彩・カンヴァス	56×47	プティ・パレ美術館／近代美術財団、ジュネーヴ
6	プロヴァンス風景	1913	油彩・カンヴァス	81×65	プティ・パレ美術館／近代美術財団、ジュネーヴ
7	果物のある静物	1913	油彩・カンヴァス	81×100	プティ・パレ美術館／近代美術財団、ジュネーヴ
8	ジロン氏の肖像	1913	油彩・カンヴァス	100×81	プティ・パレ美術館／近代美術財団、ジュネーヴ
9	アドルフ・バスレルの肖像	1914	油彩・カンヴァス	92×73	プティ・パレ美術館／近代美術財団、ジュネーヴ
10	青い花瓶のある静物	1914	油彩・カンヴァス	73×92	プティ・パレ美術館／近代美術財団、ジュネーヴ
11	果物のある静物	1914	油彩・カンヴァス	65×81	プティ・パレ美術館／近代美術財団、ジュネーヴ
第2章 モンパルナスの寵児として 1915～1925年					
12	スペイン風景	1915	油彩・カンヴァス	46×38	プティ・パレ美術館／近代美術財団、ジュネーヴ
13	緑の背景のレモンのある静物	1916	油彩・カンヴァス	73×92	プティ・パレ美術館／近代美術財団、ジュネーヴ
14	スペイン東部、サグント風景	1916	油彩・カンヴァス	38×46	プティ・パレ美術館／近代美術財団、ジュネーヴ
15	サン＝トロペでの昼寝(キスリングとルネ)	1916	油彩・カンヴァス	90×110	プティ・パレ美術館／近代美術財団、ジュネーヴ
16	サン＝トロペ風景	1917	油彩・カンヴァス	46×54	プティ・パレ美術館／近代美術財団、ジュネーヴ
17	妻ルネと愛犬クスキのいる自画像	1917	油彩・カンヴァス	116×86	ブレナール インターナショナル
18	プロヴァンスの庭師	1917	油彩・カンヴァス	88×112	プティ・パレ美術館／近代美術財団、ジュネーヴ
19	サン＝トロペ近郊	1917	油彩・カンヴァス	60×73	プティ・パレ美術館／近代美術財団、ジュネーヴ
20	赤いセーターの女	1917	油彩・カンヴァス	92×65	個人蔵
21	赤い長椅子に横たわる裸婦	1918	油彩・カンヴァス	60×73	プティ・パレ美術館／近代美術財団、ジュネーヴ
22	サン＝トロペ	1918	油彩・カンヴァス	46×55	プティ・パレ美術館／近代美術財団、ジュネーヴ
23	瓶とグラスのある静物	1918	油彩・カンヴァス	61×50	プティ・パレ美術館／近代美術財団、ジュネーヴ
24	花	1919	油彩・カンヴァス	60×50	プティ・パレ美術館／近代美術財団、ジュネーヴ
25	緑と赤の花瓶にいた花	1920	油彩・カンヴァス	73×54	プティ・パレ美術館／近代美術財団、ジュネーヴ

No.	作品名	制作年	素材・技法	寸法(縦×横)cm	所蔵先
26	果物のある静物	1920	油彩・カンヴァス	73×100	大阪市立近代美術館建設準備室
27	マリー・ローランサンの肖像	1920	油彩・カンヴァス	55×38	プティ・パレ美術館／近代美術財団, ジュネーヴ
28	パイプをくわえたシャルル・ラボポール	1920	油彩・カンヴァス	75.5×46	プティ・パレ美術館／近代美術財団, ジュネーヴ
29	北イタリア, オルタ風景	1922	油彩・カンヴァス	73×60	プティ・パレ美術館／近代美術財団, ジュネーヴ
30	オランダ娘	1922	油彩・カンヴァス	100×73	大阪市立近代美術館建設準備室
31	プロヴァンス地方の女 (ルネ・キスリングの母の肖像)	1923	油彩・カンヴァス	101×74	プティ・パレ美術館／近代美術財団, ジュネーヴ
32	乳しぼり	1924	油彩・カンヴァス	100×81	プティ・パレ美術館／近代美術財団, ジュネーヴ
33	マルセイユ港	1925	油彩・カンヴァス	54×46	プティ・パレ美術館／近代美術財団, ジュネーヴ
34	赤いセーターと青いスカーフを纏ったモンパルナスのキキ	1925	油彩・カンヴァス	92×65	プティ・パレ美術館／近代美術財団, ジュネーヴ
35	若い女性の肖像	1925	油彩・カンヴァス	83×60	プティ・パレ美術館／近代美術財団, ジュネーヴ

第3章 南フランスとパリを往き来して 1925～1940年

36	オランダ娘	1928	油彩・カンヴァス	55×38	プティ・パレ美術館／近代美術財団, ジュネーヴ
37	イヴ	1930	油彩・カンヴァス	60×50	プティ・パレ美術館／近代美術財団, ジュネーヴ
38	タス医師の子どもたち, ルイとズーシャ	1930	油彩・カンヴァス	100×75	プティ・パレ美術館／近代美術財団, ジュネーヴ
39	おさげ髪の少女	1930	油彩・カンヴァス	41×27	プティ・パレ美術館／近代美術財団, ジュネーヴ
40	魚 (ブイヤベース)	1931	油彩・カンヴァス	97×130	プティ・パレ美術館／近代美術財団, ジュネーヴ
41	花束	1931	油彩・カンヴァス	113×89	プティ・パレ美術館／近代美術財団, ジュネーヴ
42	ブルターニュの若者	1931	油彩・カンヴァス	74×54	プティ・パレ美術館／近代美術財団, ジュネーヴ
43	褐色の髪の女性の頭部, 木の葉の背景	1932	油彩・カンヴァス	33×24	プティ・パレ美術館／近代美術財団, ジュネーヴ
44	果物のある静物	1932	油彩・カンヴァス	81×100	プティ・パレ美術館／近代美術財団, ジュネーヴ
45	スウェーデンの少女, イングリッド	1932	油彩・カンヴァス	110×82.5	プティ・パレ美術館／近代美術財団, ジュネーヴ
46	女優エディット・メラの肖像	1932	油彩・カンヴァス	193×112	プティ・パレ美術館／近代美術財団, ジュネーヴ
47	赤いワンピースを着たモンパルナスのキキ	1933	油彩・カンヴァス	92×65	プティ・パレ美術館／近代美術財団, ジュネーヴ
48	女優アルレッティの裸像	1933	油彩・カンヴァス	98×195	プティ・パレ美術館／近代美術財団, ジュネーヴ
49	アムステルダム運河	1934	油彩・カンヴァス	61×81	プティ・パレ美術館／近代美術財団, ジュネーヴ
50	ブロンドの少年	1937	油彩・カンヴァス	100×73	プティ・パレ美術館／近代美術財団, ジュネーヴ
51	赤い長椅子の裸婦	1937	油彩・カンヴァス	96×146	パリ市立近代美術館
52	アトリエの画家とモデル	1938	油彩・カンヴァス	33×41	プティ・パレ美術館／近代美術財団, ジュネーヴ
53	カフェ, クロズリー・デ・リラ		水彩・紙	25×34	プティ・パレ美術館／近代美術財団, ジュネーヴ
54	マルセイユ	1940	油彩・カンヴァス	55×73	プティ・パレ美術館／近代美術財団, ジュネーヴ

第4章 アメリカへ, そして帰国 1941年～1953年

55	自画像	1944	油彩・カンヴァス	74.5×59	プティ・パレ美術館／近代美術財団, ジュネーヴ
56	ミモザの花束	1946	油彩・カンヴァス	73.5×60	パリ市立近代美術館
57	ブロンドの若い娘の半身像	1948	油彩・カンヴァス	55×46	プティ・パレ美術館／近代美術財団, ジュネーヴ
58	赤毛の裸婦	1949	油彩・カンヴァス	95×165	プティ・パレ美術館／近代美術財団, ジュネーヴ
59	ミリアムの肖像	1950	油彩・カンヴァス	167×94	プティ・パレ美術館／近代美術財団, ジュネーヴ
60	画家の家から見たサナリー風景	1951	油彩・カンヴァス	60×73	プティ・パレ美術館／近代美術財団, ジュネーヴ
61	アルルの女	1952	油彩・カンヴァス	101×73	プティ・パレ美術館／近代美術財団, ジュネーヴ
62	果物のある静物	1953	油彩・カンヴァス	65×100	ポンピドー・センター, パリ
63	ガリ神父	1953	油彩・カンヴァス	116×89	プティ・パレ美術館／近代美術財団, ジュネーヴ

水のかたち展

- 会期 平成19年7月28日(土)～9月24日(月)
- 主催等 主催：茨城県近代美術館
協賛：常陽銀行／関彰商事株式会社
助成：芸術文化振興基金
- ポスター B1 B2
- チラシ A4 (2種：一般用／学校配付用)
- 図録 303×230mm 160頁
編集・発行：茨城県近代美術館
- 子供向けガイド A4 (両面印刷)
わくわくガイド
・水のかたち
・水は百面相
- 入場者数 12,646人
- 観覧料 一般830(700)円／高大生580(470)円／
小中生350(230)円
※()内は20名以上の団体料金
- 出品点数
- 内容解説

水は主要なモチーフとして数多くの作品に表現されてきた。形も色もない水を表現する芸術家の行為は、困難ながらも大きな可能性を秘めているが、それは単に水を形作ることに留まるものでなく、水と人との関係にまで洞察する作家の心情も表れているといえよう。

本展では、作家がどのように水を捉え、表現してきたのかを、①水の存在、②水のある光景、③理想化された水、④感じる水の4つに章立てしながら紹介することで、芸術家たちの眼と心を通して、我々にとって水とは何かを改めて考えてみた。

●担当 中田智則 (副主任学芸員)

●関連事業

美術講演会

「水を語る—出品作家による—」

第1回：7月28日(土)

吉岡俊直氏 (映像作家, 名古屋造形芸術大学准教授)

第2回：8月4日(土)

小泉俊己氏 (彫刻家, 多摩美術大学准教授)

第3回：9月2日(日)

間島秀徳氏 (日本画家)

ギャラリートーク

担当 中田智則 (副主任学芸員)

日時 8月18日(土)・9月9日(日)

各日とも午後1時30分～2時30分

てらんかいわくわくツアー

(子供向け企画展ギャラリートークとワークショップ)

担当 飯島稔夫 (主任学芸主事)

日時 9月1日(土) 午前10時～12時

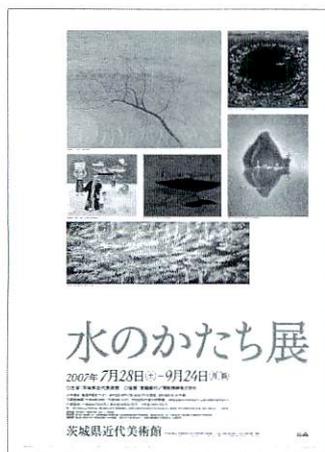
会場 企画展示室, 講座室

●関連記事

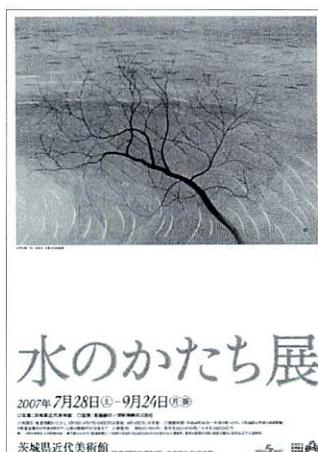
- ・水のかたち展 7月27日【読売新聞】
- ・水のかたち展開幕 7月29日【茨城新聞】
- ・水のかたち展開催中 8月2日【常陽新聞】
- ・水のかたち展 8月3日【日本経済新聞】
- ・「情景」「神聖さ」を表現—水のかたち展 8月6日【茨城新聞】
- ・県近代美術館で「水」の企画展 9月2日【朝日新聞】
- ・灯台のある島 牛島憲之 9月5日【朝日新聞】
- ・波、しづき、多彩に表現—水テーマ作品91点 9月6日【東京新聞】



図録



ポスター B 2



チラシ A 4



わくわくガイド

- ・油彩や陶器で水を表現 9月6日【読売新聞】
- ・水のかたち展 7月vol.322【だてっこ】
- ・水のかたち展 vol.789【週刊フリー】
- ・水のかたち展 7月19日no.1119【よみうりタウンニュース】
- ・水のかたち展 8月vol.34【BLife】
- ・水のかたち展 8月号【常陽藝文】
- ・水のかたち展 8月号no.410【月刊みと】
- ・水のかたち展 no.66【月刊ポータル】
- ・水のかたち展 8月vol.42【博物館研究】
- ・水のかたち展 8月号【月刊スペース・マガジン】
- ・水のかたち展 9月第433号【一枚の繪】
- ・水のかたち展 9月号【常陽藝文】
- ・水のかたち展 9月号no.418【文化福島】
- ・水のかたち展 9月vol.42【博物館研究】

●関連放送

- ・水のかたち展「スクーピーレポート」 8月2日【IBS茨城放送】
- ・水のかたち展について「ニュース」 8月8日【NHK県域デジタル放送】

●出品作品一覧

番号	作者名	作品名	制作年(和暦)	制作年(西暦)	材質・技法	形状	寸法(縦×横)	所蔵先
第一章 水の存在								
1	竹内栖鳳	蕭条	明治37年頃	c.1904	絹本・彩色	六曲一雙屏風	各167.5×372	京都国立近代美術館
2	横山大観	鳩之浦絵巻	大正7年	1918	紙本・墨画	卷子	32.8×1030	滋賀県立近代美術館
3	横山大観	洛中洛外雨十題のうち 三條大橋雨	大正8年	1919	絹本・彩色	軸装	49.5×70.2	常陽銀行
4	横山大観	洛中洛外雨十題のうち 堅田暮雨	大正8年	1919	絹本・彩色	軸装	50×70.2	常陽銀行
5	横山大観	洛中洛外雨十題のうち 宇治川雷雨	大正8年	1919	絹本・彩色	軸装	50×70.3	常陽銀行
6	横山大観	洛中洛外雨十題のうち 辰巳橋夜雨	大正8年	1919	絹本・彩色	軸装	49.5×70	常陽銀行
7	横山大観	洛中洛外雨十題のうち 八幡緑雨	大正8年	1919	絹本・彩色	軸装	50.9×70.3	滋賀県立近代美術館
8	鹿子木孟郎	大和吉野川の溪流	昭和8年	1933	油彩・画布	額装	89.4×130.3	三重県立美術館
9	吉田 博	雲叡深秋	明治31年	1898	油彩・画布	額装	111×68.2	福岡市美術館
10	金山平三	最上川辺	昭和20-31年	1945-56	油彩・画布	額装	45.6×64.9	兵庫県立美術館
11	金山平三	しげの翌日	昭和20-31年	1945-56	油彩・画布	額装	64.7×90.9	神奈川県立近代美術館
12	金山平三	奥入瀬の流(百両橋附近)	昭和20-31年	1945-56	油彩・板	額装	31.2×40.8	川崎重工業株式会社
13	近藤浩一路	広沢雨余	昭和9年	1934	紙本・墨画	額装	51.5×61	京都市美術館
14	川端龍子	阿修羅の流れ(奥入瀬)	昭和39年	1964	紙本・彩色	額装	242×486	大田区立龍子記念館
15	不動立山	夕立	昭和5年	1930	絹本・彩色	額装	233.5×174.8	京都国立近代美術館
16	村上華岳	田植の頃	明治45年	1912	絹本・彩色	二曲一雙屏風	157.5×191	京都国立近代美術館
17	鍋井克之	刈田の雨	昭和8年	1933	油彩・画布	額装	110.4×144.2	大阪市立美術館
18	小野竹喬	波濤	昭和2年	1927	紙本・彩色	軸装	69×91.5	笠岡市立竹喬美術館
19	小野竹喬	青海	昭和2年	1927	絹本・彩色	額装	68.1×87.2	笠岡市立竹喬美術館
20	小野竹喬	奥入瀬の溪流	昭和26年	1951	絹本・彩色	額装	116×156	東京都現代美術館
21	小野竹喬	曇り日の海	昭和34年	1959	紙本・彩色	額装	80×113.5	京都府立総合資料館 (京都府京都文化博物館管理)
22	小野竹喬	沼	昭和45年	1970	紙本・彩色	額装	119×158	京都市美術館
23	小野竹喬	奥の細道句抄絵 田一枚植えて立ち去る柳かな	昭和51年	1976	紙本・彩色	額装	59×90	京都国立近代美術館
24	小野竹喬	奥の細道句抄絵 荒海や佐渡に横たふ天の河	昭和51年	1976	紙本・彩色	額装	58.8×90.2	京都国立近代美術館
25	中村岳陵	流紋	昭和14年	1939	絹本・彩色	二曲一雙屏風	129.5×165	豊橋市美術博物館
26	高島野十郎	流	昭和32年頃	c.1957	油彩・画布	額装	60.5×72.7	杏林大学
27	小茂田青樹	乙艦帰帆	大正4年	1915	絹本・彩色	軸装	56.5×86.5	茨城県近代美術館
28	小茂田青樹	松江風景	大正9年	1920	紙本・彩色	軸装	37×59	東京国立近代美術館
29	不染 鉄	思い出の伊豆大島岡田村	昭和30年頃	c.1955	紙本・墨画	軸装	132.8×66.9	星野画廊
30	山口蓬春	濤	昭和23年	1948	紙本・彩色	額装	76×107	東京国立近代美術館
31	池田遙邨	湖畔残春	大正9年	1920	絹本・彩色	六曲一雙屏風	各167×375	滋賀県立近代美術館
32	池田遙邨	颯風来	大正10年	1921	絹本・彩色	二曲一雙屏風	145×143	倉敷市立美術館

番号	作者名	作品名	制作年(和暦)	制作年(西暦)	材質・技法	形状	寸法(縦×横)	所蔵先
33	池田遙邨	雨の大阪	昭和10年	1935	絹本・彩色	額装	130×202	京都市美術館
34	池田遙邨	灯の饗宴	昭和39年	1964	紙本・彩色	額装	115×172	倉敷市立美術館
35	池田遙邨	濠	昭和57年	1982	紙本・彩色	額装	162×112	福井県立美術館
36	宇田荻邨	鴨川の夕立	昭和29年	1954	絹本・彩色	額装	96×114	京都府立総合資料館 (京都府京都文化博物館管理)
37	佐竹 徳	三瀬の海	昭和40年	1965	油彩・画布	額装	73×117	茨城県近代美術館
38	山本丘人	夕焼け山水	昭和36年	1961	絹本・彩色	額装	177×140.5	(財)平木浮世絵財団
39	牛島憲之	雨	昭和18年	1943	油彩・画布	額装	65×91	個人
40	牛島憲之	五月の水門	昭和25年	1950	油彩・画布	額装	72.5×91	群馬県立近代美術館
41	牛島憲之	灯台のある島	昭和59年	1984	油彩・画布	額装	91×72.8	府中市美術館
42	小松 均	最上川源流 (長井付近その1)	昭和45年	1970	紙本・墨画淡彩	額装	94×368	山形美術館
43	小松 均	最上川源流 (長井付近その2)	昭和45年	1970	紙本・墨画淡彩	額装	94×368	山形美術館
44	岩橋英遠	蝕	昭和34年	1959	紙本・彩色	額装	150.5×212	東京国立近代美術館
45	福田豊四郎	濤	昭和13年	1938	紙本・彩色	四曲一雙屏風	213×377	秋田県立近代美術館
46	福田豊四郎	濤	昭和31年	1956	絹本・彩色	四曲一雙屏風	167.7×255.3	秋田県立近代美術館
47	沢 宏鞠	鳴門	昭和56年	1981	紙本・彩色	額装	192×130	滋賀県立近代美術館
48	吉田善彦	袋田の滝	昭和38年	1963	紙本・彩色	額装	225.3×181	東京藝術大学
49	横山 操	川	昭和31年	1956	木綿・彩色	額装	226×630	福井県立美術館
50	稗田一穂	幻想那智	昭和54年	1979	紙本・彩色	額装	212×170	和歌山県立近代美術館
51	麻田鷹司	風涛(佐渡)	昭和40年	1965	紙本・彩色	額装	128×160	武蔵野美術大学美術資料図書館
52	麻田鷹司	宗像杜沖島	昭和53年	1978	紙本・彩色	額装	181.8×228	福岡市美術館
53	中路融人	玄映	昭和54年	1979	紙本・彩色	額装	161×196.5	滋賀県立近代美術館
54	竹内浩一	浅させ	昭和61年	1986	紙本・彩色	額装	166×183	福井県立美術館
第2章 水のある光景								
55	小川芋銭	水魅戯	大正12年	1923	紙本・淡彩	軸装	62.4×95.2	茨城県近代美術館
56	川合玉堂	清風涼波	明治34年	1901	紙本・彩色	卷子	31.5×638	岐阜県美術館
57	川合玉堂	鸕飼	昭和6年	1931	絹本・彩色	額装	87.4×117.2	東京藝術大学
58	北野恒富	宵宮の雨	昭和3年	1928	絹本・彩色	額装	87×118	大阪市立美術館
59	松岡映丘	伊香保の沼	大正14年	1925	絹本・彩色	軸装	202.3×131.5	東京藝術大学
60	不動立山	朝顔日記深雪之図	明治44年	1911	絹本・彩色	軸装	198.7×70.9	兵庫県立美術館
61	池田遙邨	大漁	昭和7年	1932	絹本・彩色	二曲一雙屏風	204.6×214.5	福島県立美術館
62	福田豊四郎	海濱	昭和11年	1936	紙本・彩色	額装	209.5×236.2	秋田県立近代美術館
63	森田曠平	隅田川	昭和44年	1969	紙本・彩色	額装	151.5×242.4	大嶽コレクション
第3章 理想化された水								
64	五代清水六兵衛	音羽焼海鳥文花瓶	大正2年	1913	陶器		径9.8 高32	京都府立総合資料館 (京都府京都文化博物館管理)
65	五代清水六兵衛	色絵柳水車水指	大正6年	1917	陶器		径14 高19	京都府立総合資料館 (京都府京都文化博物館管理)
66	森口華弘	友禪訪問着 創流	昭和39年	1964	絹・友禪		丈171.5 裾65	滋賀県立近代美術館
67	羽田登喜男	友禪訪問着 流文	昭和47年	1972	絹・友禪		丈162.0 裾62.5	京都府立総合資料館 (京都府京都文化博物館管理)
68	山田 貢	紬地友禪着物 夕風	昭和52年	1977	絹・友禪		丈166 裾68	東京国立近代美術館
69	宗廣力三	藍地溪流文様緋着物	昭和61年	1986	絹・織		丈183.8 裾68.2	個人
70	志村ふくみ	紬織着物 水煙	昭和38年	1963	絹・織		丈154.0 裾64	東京国立近代美術館
71	三代宮永東山 (理吉)	海	昭和48年	1973	磁器		30×32×高29.5	京都国立近代美術館
72	羽田 登	潮音	昭和57年	1982	絹・友禪		丈164 裾64	京都府立総合資料館 (京都府京都文化博物館管理)
第4章 感じる水								
73	徳岡神泉	流れ	昭和29年	1954	紙本・彩色	額装	132×170	京都市美術館
74	岡田謙三	雨	昭和34年	1959	油彩・画布	額装	126×91	横浜美術館
75	難波田龍起	生の記録 3	平成6年	1994	油彩・画布	額装	162.1×390.9	東京オペラシティアートギャラリー
76	山口 薫	水	昭和16年	1941	油彩・画布	額装	79.3×98	群馬県立近代美術館
77	野見山暁治	遠ざかった景色	昭和56年	1981	油彩・画布	額装	130×194.2	福岡県立美術館
78	岡崎和郎	HISASHI	平成6年	1994	ブロンズ		高22 幅148 奥35	豊田市美術館

番号	作者名	作品名	制作年(和暦)	制作年(西暦)	材質・技法	形状	寸法(縦×横)	所蔵先
79	福岡道雄	石をおとす(2)	昭和52年	1977	黒色強化ポリエステル・木		高95 幅45 奥60	和歌山県立近代美術館
80	河口龍夫	関係 - 質	昭和53年	1978	綿布・銅板・液体		高200 幅100 厚1.4	豊田市美術館
81	杉本博司	AEGEAN SEA,PILION	平成2年	1990	ゼラチン・シルバー・プリント	額装	42.2×53.8	千葉市美術館
82	杉本博司	DEAD SEA,EN GEDI	平成4年	1992	ゼラチン・シルバー・プリント	額装	42.2×53.8	千葉市美術館
83	杉本博司	BODEN SEA,UTTWIL	平成5年	1993	ゼラチン・シルバー・プリント	額装	42.2×53.8	千葉市美術館
84	諏訪直樹	波濤図 No.1	昭和55年	1980	アクリル・綿布	パネル	高194 幅222 奥79	三重県立美術館
85	小泉俊己	Fountain	昭和60年	1985	鉄、銅		高120×86.5×100	作家
86	榎橋朝子	「half awake and half asleep in the water」シリーズから HAKKEIJIMA 2001	平成13年	2001	タイプCプリント	パネル	90×60	個人
87	榎橋朝子	「half awake and half asleep in the water」シリーズから MAKUHARI 2001	平成13年	2001	タイプCプリント	パネル	60×90	個人
88	榎橋朝子	「half awake and half asleep in the water」シリーズから ODAIBA 2001	平成13年	2001	タイプCプリント	パネル	60×90	個人
89	間島秀徳	Kinesis No.211	平成16年	2004	麻紙・アクリル、水、墨、顔料、樹脂、脂膠	パネル装	160×460	個人
90	丸山直文	breeze of river 2	平成16年	2004	アクリル・綿布	パネル装	181.8×227.3	豊田市美術館
91	吉岡俊直	PLAY	平成19年	2007	ハイビジョン映像 16分			作家

2 常設展

第1常設展示室では、中村彝、五浦の作家、小川芋銭等、本県を代表する作家の作品に加えて近代美術館の名品を順次展示した。一方、第2常設展示室では所蔵品による企画展示とし、それぞれ特色ある一つの展覧会として展示し、1700件余りの所蔵品の中から順次紹介した。

●入館者数 46,622人

●観覧料 一般300(230)円／高大生230(170)円／小中生170(110)円

※ () 内は20名以上の団体料金

●会期及びテーマ

第1常設展示室			第2常設展示室		
No.	期間	テーマ	No.	期間	テーマ
1	4月18日(水) ～6月10日(日)	茨城の作家と日本の近代美術1期	1	4月18日(水) ～6月10日(日)	木村武山彩色杉戸絵
2	6月13日(水) ～7月29日(日)	茨城の作家と日本の近代美術2期	2	6月13日(水) ～7月29日(日)	所蔵名品展
3	8月1日(水) ～9月24日(月・振)	100歳記念 森田茂展	3	8月1日(水) ～9月24日(月・振)	100歳記念 森田茂展

●出品作品一覧

第1常設展示室

●「茨城の作家と日本の近代美術」1～2期

日本美術院を創設した岡倉天心とともに、一時茨城県北茨城市五浦で研鑽を積んだ横山大観、菱田春草らの日本画家による「五浦の作家」、牛久沼畔に住んだ日本画家「小川芋銭」、大正期の洋画界に旋風を起こした洋画家「中村彝」というように、茨城に関係する近代作家の三つのコーナーを軸として、日本の近代洋画、日本画、彫刻等を紹介するとともに、茨城の作家を順次展示し、日本の近代美術、茨城の美術を立体的に紹介した。



●茨城の作家と日本の近代美術 1期 会期：平成19年4月18日(水)～6月10日(日)

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(横×縦×高さ)cm	備考
<五浦の作家>							
1	横山 大観	1868-1958	春曙・秋夜	明治38年(1905)	絹本・彩色・卷子(対)	各109×245	
2	下村 観山	1873-1930	老松	大正5年頃(c.1916)	紙本・彩色・屏風 (六曲一双)	各168×370	
3	木村 武山	1876-1942	阿房劫火	明治40年(1907)	絹本・彩色・軸装	141×241	
<小川芋銭>							
4	小川 芋銭	1868 - 1938	斬猫	大正6～7年頃 (c. 1917-18)	絹本・淡彩・軸装	114×42	
5	小川 芋銭		祭魚	昭和7年頃(c.1932)	紙本・墨画・軸装	76×41	
6	小川 芋銭		江村楽民	昭和9年(1934)	紙本・淡彩・軸装	128×33	
7	小川 芋銭		春野	昭和11年頃(c.1936)	紙本・淡彩・軸装	44×49	
<茨城の日本画家>							
8	長山 はく	1893-1995	罌粟	大正14年(1925)	絹本・彩色・屏風 (二曲一隻)	169×169	関澤賢氏寄贈
9	小林巢居人	1897-1978	明るい夜	昭和46年(1971)	紙本・彩色・額装	117×81	
10	國司 華子		忘れ物ノ行方	平成17年(2005)	紙本・彩色・額装	225×180	◎

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横×高さ)cm	備考
<近代日本画>							
11	小野 竹喬	1889-1979	海晴	昭和4年頃(c.1929)	紙本・彩色・屏風 (二曲一隻)	180×177	
<中村彝>							
12	中村 彝	1887-1924	木立風景	明治42年(1909)	油彩・麻布・額装	43×59	
13	中村 彝		静物	大正5年(1916)	油彩・麻布・額装	42×52	
14	中村 彝		裸体	大正5年(1916)	油彩・麻布・額装	100×81	
15	中村 彝		花	大正12年(1923)	油彩・麻布・額装	59×48	
<茨城の洋画家>							
16	鈴木 良三	1898-1996	落合の小川	大正11年(1922)	油彩・麻布・額装	73×91	作者寄贈
17	栗原 信	1894-1966	小川	昭和5年(1930)	油彩・麻布・額装	72×99	
18	鶴岡 義雄	1917-	大洗風景	昭和18年(1943)	油彩・麻布・額装	50×61	作者寄贈◎
19	村山 密	1918-	シャンゼリゼ	平成元年(1989)	油彩・麻布・額装	150×150	作者寄贈◎
20	遠藤 彰子	1947-	午睡	平成4年(1992)	油彩・麻布・額装	162×162	作者寄贈◎
<近代の洋画家>							
21	森田 恒友	1881-1933	風景	大正14年(1925)	油彩・麻布・額装	53×72	
22	小出 檀重	1887-1931	中之島風景	大正14年(1925)	油彩・紙・額装	33×24	
23	前田 寛治	1896-1930	霞ヶ浦風景	昭和2年(1927)	油彩・板・額装	24×33	
<西洋美術>							
24	ピサロ, カミーユ	1830-1903	グルーエットの丘からの眺め、ポントワーズ	1878年	油彩・麻布・額装	55×65	(株常陽銀行寄贈)
25	シスレー, アルフレッド	1839-1899	葦の川辺一夕日	1890年	油彩・麻布・額装	54×73	
26	ルノワール, オーギュスト	1841-1919	マドモワゼル・フランソワ	1917年	油彩・麻布・額装	52×42	
<彫刻>							
27	柳原 義達	1910-2004	道標・鳩	昭和61年(1986)	ブロンズ	43×46×20	
28	柳原 義達		道標・鴉	平成3年(1991)	ブロンズ	49×65×27	
29	佐藤 忠良	1912-	帽子	昭和56年(1981)	ブロンズ	39×28×30	

※「◎」印は、平成18年度新収蔵品

●茨城の作家と日本の近代美術 2期 会期：平成19年6月13日(水)～7月29日(日)

No.	作者名	生没年	作品題名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横×高さ)cm	備考
<五浦の作家>							
1	横山 大観	1868-1958	遠浦雲帆<瀟湘八景>	大正2～3年頃 (c.1913-14)	絹本・彩色・軸装	131×50	
2	横山 大観		山市晴嵐<瀟湘八景>	大正2～3年頃 (c.1913-14)	絹本・彩色・軸装	131×50	
3	横山 大観		瀟湘夜雨<瀟湘八景>	大正2～3年頃 (c.1913-14)	絹本・彩色・軸装	131×50	
4	横山 大観		烟寺晚鐘<瀟湘八景>	大正2～3年頃 (c.1913-14)	絹本・彩色・軸装	131×50	
5	横山 大観		漁村返照<瀟湘八景>	大正2～3年頃 (c.1913-14)	絹本・彩色・軸装	131×50	
6	横山 大観		平沙落雁<瀟湘八景>	大正2～3年頃 (c.1913-14)	絹本・彩色・軸装	131×50	
7	横山 大観		洞庭秋月<瀟湘八景>	大正2～3年頃 (c.1913-14)	絹本・彩色・軸装	131×50	
8	横山 大観		江天暮雪<瀟湘八景>	大正2～3年頃 (c.1913-14)	絹本・彩色・軸装	131×50	
9	菱田 春草	1874-1911	松籟(岡倉天心五浦旧宅書齋小襖絵試作)	明治38年(1905)	紙本・墨画金泥・軸装	173×90	黒澤順三氏寄贈
10	木村 武山	1876-1942	烏骨鶏	昭和8年(1933)	絹本・彩色・屏風 (二曲一隻)	170×170	
<小川芋銭>							
11	小川 芋銭	1868-1938	安計呂の夢	大正14年頃(c.1925)	絹本・淡彩・軸装	89×35	
12	小川 芋銭		千金方著述	大正15年(1926)	絹本・彩色・軸装	127×41	

No.	作者名	生没年	作品題名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横×高さ)cm	備考
13	小川 芋銭		野渡春雨	昭和10年頃(c.1935)	紙本・淡彩・軸装	31×36	
14	小川 芋銭		芭蕉句意 居守	昭和12年(1937)	紙本・淡彩・軸装	45×54	
<茨城の日本画>							
15	小林東居人	1897-1978	岩	昭和15年(1940)	紙本・彩色・屏風 (二曲三隻)	各177×207	
16	大場 清仁	1921-	雨の日	昭和54年(1979)	紙本・彩色・額装	181×202	
<近代の日本画>							
17	鍋木 清方	1878-1972	夏の女客	昭和8年(1933)	絹本・彩色・軸装	130×42	
18	小林 古径	1883-1957	壺	昭和25年(1950)	絹本・彩色・額装	121×85	
19	安田 鞞彦	1884-1978	源氏若紫	昭和8年(1933)	絹本・彩色・軸装	131×51	
20	前田 青邨	1885-1977	江島詣	昭和10~12年頃 (c.1935-37)	絹本・彩色・軸装	140×52	
<中村彝>							
21	中村 彝	1887-1924	静物	大正2~3年 (1913-14)	油彩・麻布・額装	38×46	
22	中村 彝		大島風景	大正4年(1915)	油彩・麻布・額装	23×32	
23	中村 彝		雉子の静物	大正8年(1919)	油彩・麻布・額装	58×50	
24	中村 彝		男の顔	大正9年(1920)	油彩・麻布・額装	46×38	
25	中村 彝		少女像	大正2年頃(c.1913)	鉛筆・紙・額装	20×15	
26	中村 彝		白画像	大正11年(1922)	木炭・紙・額装	29×25	
<茨城の洋画と立体>							
27	栗原 信	1894-1966	リオデジャネロ	昭和33年(1958)	油彩・麻布・額装	73×100	
28	安藤 信哉	1897-1983	ひるさがり	昭和46年(1971)	油彩・麻布・額装	117×117	安藤いそ氏寄贈
29	鈴木 良三	1898-1996	ヴァンス風景	昭和5年頃(c.1930)	油彩・麻布・額装	49×65	
30	西田 亨	1920-	小貝川	昭和43年(1968)	油彩・麻布・額装	129×192	作者寄贈
31	河口 龍夫	1940-	関係一種子の食卓・蓮の時一	平成3年(1991)	鉛・蓮・板	150×82×75	
<近代の洋画>							
32	小出 檀重	1887-1931	毛糸の束	大正15年(1926)	油彩・麻布・額装	53×73	
33	安井曾太郎	1888-1955	薔薇	大正13年(1924)	油彩・麻布・額装	55×46	
34	古賀 春江	1895-1933	卓上静物	大正13年頃(c.1924)	油彩・麻布・額装	73×61	
35	高島達四郎	1895-1976	鳥籠	昭和33年(1958)	油彩・麻布・額装	53×65	
36	三岸好太郎	1903-1934	花	昭和8年(1933)	油彩・麻布・額装	79×63	
37	三岸 節子	1905-1999	魚のいる静物	昭和38年(1963)	油彩・麻布・額装	100×80	

第2 常設展示室

●「木村武山 彩色杉戸絵」 平成19年4月18日(水)~6月10日(日)

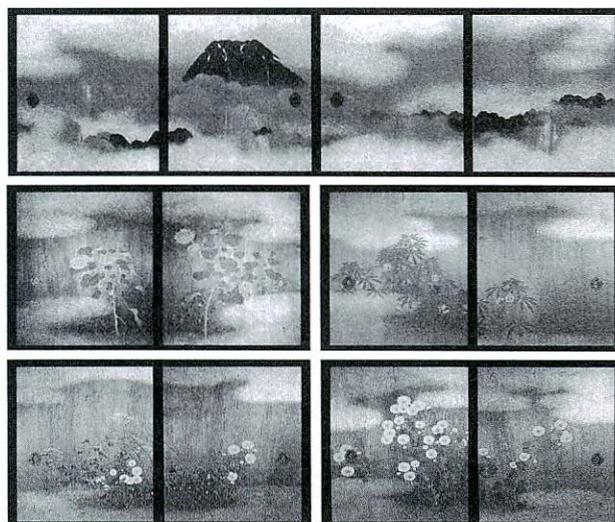
大正時代に造船業で巨万の富を築いた、旧麻生町出身の内田信也の邸宅のために、木村武山が制作した杉戸絵25枚44面を一堂に展示した。本杉戸絵は、阪神淡路大震災の際に幸運にも損傷を免れ、平成13年に当館に寄託されたものである。公開の度に大きな反響を呼び、今回で7回目の展示となった。

●展示作品

制作年：大正7年頃(c.1918) / 材質：杉戸に彩色

彩色杉戸絵25枚(うち19枚は両面) 全44面

「松図」8面、「富岳図」4面、「紅梅図」2面、「桐図」1面、「日の出図」2面、「四季草花図」22面(11件)、「柏に笹」4面(2件)、「笹に流水」1面



●所蔵名品展 平成19年6月13日(水)～7月29日(日)

当館の所蔵する西洋絵画、日本近代洋画の名品を一堂に展示した。

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
<油彩画>							
1	五姓田義松	1855-1915	朝陽の富士	明治36～38年頃 (c.1903-05)	油彩・麻布・額装	73×98	
2	五百城文哉	1863-1906	袋田の滝	明治25年頃(c.1892)	油彩・麻布・額装	72×49	
3	黒田 清輝	1866-1924	箱根宿	明治29年(1896)	油彩・麻布・額装	41×27	
4	藤田 嗣治	1886-1968	横たわる裸婦	昭和2年(1927)	油彩・麻布・額装	81×100	
5	中村 彝	1887-1924	裸体	大正5年(1916)	油彩・麻布・額装	99×80	
6	中村 彝		カルピスの包み紙のある静物	大正12年(1923)	油彩・麻布・額装	60×50	
7	安井曾太郎	1888-1955	寝たる女	大正元年(1912)	油彩・麻布・額装	45×53	
8	梅原龍三郎	1888-1986	裸婦図	大正11年頃(c.1922)	油彩・麻布・額装	117×91	
9	国吉 康雄	1889-1953	二頭の牛	大正11年(1922)	油彩・麻布・額装	51×41	
10	岸田 劉生	1891-1929	窓外夏景	大正10年(1921)	油彩・麻布・額装	38×45	
11	木村 荘八	1893-1958	静物	大正6年頃(c.1917)	油彩・麻布・額装	38×45	
12	児島善三郎	1893-1962	婦人像	大正14～昭和3年 (1925-28)	油彩・麻布・額装	58×42	
13	中川 一政	1893-1991	静物	大正10年(1921)	油彩・麻布・額装	30×40	
14	前田 寛治	1896-1930	婦人像	大正14年(1925)	油彩・麻布・額装	65×53	
15	岡 鹿之助	1898-1978	観測所 (信号台)	大正15年(1926)	油彩・麻布・額装	46×55	
<西洋美術>							
16	クールベ, ギュスターヴ	1819-1877	フランシュ=コンテの谷, オル ナン付近	1865年	油彩・麻布・額装	60×91	
17	ピサロ, カミーユ	1830-1903	グルーエットの丘からの眺め, ポントワーズ	1878年	油彩・麻布・額装	55×65	(株)常陽銀行寄贈
18	マネ, エドゥアール	1832-1883	白菊の図	1881年	油彩・紙・額装	17×59	
19	シスレー, アルフレッド	1839-1899	葦の川辺一夕日	1890年	油彩・麻布・額装	54×73	
20	ルノワール, オーギュスト	1841-1919	マドモワゼル・フランソワ	1917年	油彩・麻布・額装	52×42	
21	シニャック, ポール	1863-1935	パリのシテ島	1927年	水彩・紙・額装	28×43	
<水彩画>							
22	浅井 忠	1856-1907	農家室内	明治20年(1887)	水彩・紙・額装	29×47	
23	丸山 晚霞	1867-1942	アンバレー村	大正元年(1912)	水彩・紙・額装	24×34	
24	三宅 克巳	1874-1954	バッキンガム宮殿の前	大正期(c.1912-26)	水彩・紙・額装	18×27	
25	石井 柏亭	1882-1958	オランダの老婆	明治45年(1912)	水彩・紙・額装	36×26	
26	古賀 春江	1895-1933	婦人	大正中期 (c.1915-20)	水彩・紙・額装	58×47	
27	中西 利雄	1900-1948	彫刻と女	昭和14年(1939)	水彩・麻布・額装	91×117	中西富江氏寄贈
28	小堀 進	1904-1975	霞ヶ浦	昭和48年(1973)	水彩・紙・額装	67×102	
<版画>							
29	永瀬 義郎	1891-1978	風景 (芦ノ湖)	昭和2年(1927)	木版・紙・額装	20×28	永瀬照子氏寄贈
30	長谷川 潔	1891-1980	コップに挿した種子草	昭和36年(1961)	メゾチント・紙・額装	35×26	
31	浜口 陽三	1909-2000	黒いさくらんぼ	昭和39年(1964)	カラーメゾチント・紙・ 額装	20×25	

●関連記事

・木村武山 阿房劫火 (炎上すさまじさ, 壮大に)

4月26日【朝日新聞】

・所蔵名品展「スクーパーレポート」

7月4日【IBS茨城放送】

●関連放送

・杉戸絵「スクーパーレポート」5月16日【IBS茨城放送】

・森田茂展「スクーパーレポート」

9月11日【IBS茨城放送】

●100歳記念 森田 茂展

- 会期 平成19年8月1日(水)～9月24日(月・振)
- 会場 第1・第2常設展示室
- ポスター B 2
- チラシ A 4
- 出品点数 59点
- 内容解説

森田茂の100歳を記念し、改修工事の休館に入る前に異例ではあるが、2つの常設展示室を用いて特別展を開催した。

明治40年(1907)、茨城県筑西市(以前の下館市)に生まれた森田茂は、師範学校卒業後、画家を目指して上京、小学校の図画教師をしながら同じ茨城県出身の熊岡美彦のもとで学び研鑽を重ねた。昭和8年には熊岡らが結成した東光会の第1回展に出品して本格的に画家としてスタートし、以後同会や日展を中心に作品を発表する。

昭和51年には日本芸術院会員、平成5年には文化勲章受章と現代洋画界の頂点をきわめ、100歳を迎えた今日もなお、活躍し続けている。

本展では、画家のライフワークである「黒川能」のシリーズをはじめ、初期から現在に至る画業を辿るとともに、師である熊岡美彦らその先達の作品も併せて展示し、森田芸術誕生から今日に到るその軌跡を紹介した。

- 担当 山口和子(主任学芸員)

●関連記事

- ・森田茂の画業をたどる 100歳記念展
7月30日【茨城新聞】
- ・[論説] 森田茂氏100歳記念展 情熱・色彩の美を存分に
8月1日【茨城新聞】
- ・独特の力、風格、魅力、森田茂氏100歳記念展
8月2日【茨城新聞】
- ・色に置きかえられた心象、森田茂展によせて
9月12日【茨城新聞】



ポスター B 2



チラシ A 4

●出品作品一覧

No.	作者名(生没年)	作品名	制作年	寸法(縦×横)cm	初出展	所蔵先
1	斎藤 与里(1885-1959)	花	昭和10年(1935)	100×73	第3回東光展	茨城県近代美術館
2	斎藤 与里	夏の小川	昭和18年(1943)	100×80	第6回新文展	茨城県近代美術館
3	熊岡 美彦(1889-1944)	黒紗をまとへる女	大正7年(1918)	72×60	第7回光風会展(1919年)	茨城県近代美術館(寄託)
4	熊岡 美彦	抱かれたる子供	大正10年(1921)	123×98	第3回帝展(特選)	茨城県近代美術館
5	熊岡 美彦	花	大正13年(1924)	92×77	第2回槐樹社展	茨城県近代美術館
6	熊岡 美彦	緑衣	大正14年(1925)	112×147	第6回帝展(帝国美術院賞)	茨城県近代美術館
7	熊岡 美彦	ロシアの女	昭和3年(1928)	115×88		茨城県近代美術館
8	牧野 虎雄(1890-1946)	花苑	大正9年(1920)	73×91	第2回帝展	東京都現代美術館
9	森田 茂(1907-)	静物	大正15年(1926)	54×66		しもだて美術館
10	森田 茂	自画像	昭和4年(1929)	53×46		しもだて美術館
11	森田 茂	熊岡先生肖像	昭和7年(1932)	46×38		しもだて美術館
12	森田 茂	飛騨祭	昭和10年(1935)	61×81	第1回大東会絵画展	しもだて美術館
13	森田 茂	たたずむ子役	昭和15年(1940)	162×130	第8回東光展	しもだて美術館
14	森田 茂	阿波人形	昭和21年(1946)	117×91	第2回日展	しもだて美術館
15	森田 茂	文楽人形(朝顔)	昭和22年(1947)	61×46		
16	森田 茂	坐る	昭和22年(1947)	91×73	第13回東光展	しもだて美術館
17	森田 茂	能(石橋)	昭和24年(1949)	112×145	第5回日展	しもだて美術館
18	森田 茂	壺と少年	昭和28年(1953)	113×145	第9回日展	しもだて美術館
19	森田 茂	老人	昭和29年(1954)	131×98		しもだて美術館
20	森田 茂	花(枯れた牡丹)	昭和29年(1954)	65×53		
21	森田 茂	ピエロ	昭和32年(1957)	117×91	第23回東光展	しもだて美術館
22	森田 茂	坐像	昭和32年(1957)	117×91	第13回日展	しもだて美術館
23	森田 茂	獅子舞の人々	昭和33年(1958)	146×162	第1回新日展	しもだて美術館
24	森田 茂	舞妓	昭和35年(1960)	145×113	第3回新日展	しもだて美術館
25	森田 茂	舞妓坐る	昭和36年(1961)	146×97	第27回東光展	茨城県近代美術館
26	森田 茂	二人	昭和37年(1962)	146×112	第5回新日展	

No.	作者名(生没年)	作品名	制作年	寸法(縦×横)cm	初出展	所蔵先
27	森田 茂(1907-)	駱駝	昭和39年(1964)	113×145	第7回新日展	
28	森田 茂	バンコックの僧達	昭和40年(1965)	145×112	第8回新日展	東京都現代美術館
29	森田 茂	黒川能	昭和44年(1969)	130×112	第1回改組日展	日本芸術院
30	森田 茂	芸妓牡丹	昭和45年(1970)	146×112	第2回改組日展	しもだて美術館
31	森田 茂	舞妓坐る	昭和48年(1973)	146×112	第39回東光展	
32	森田 茂	黒川能(熊野)	昭和48年(1973)	146×112	第5回改組日展	
33	森田 茂	臙	昭和53年(1978)	131×162	第10回改組日展	
34	森田 茂	飛騨双六谷	昭和56年(1981)	162×130	第47回東光展	しもだて美術館
35	森田 茂	エヂプトの砂あらし	昭和56年(1981)	131×163	第13回改組日展	
36	森田 茂	焰の舞	昭和57年(1982)	131×162	第14回改組日展	
37	森田 茂	黒川能(杜若)	昭和58年(1983)	194×131	第15回改組日展	
38	森田 茂	黒川能(石橋)	昭和58年(1983)	194×259		しもだて美術館
39	森田 茂	黒川能(得度)	昭和59年(1984)	162×130	第50回記念東光展	しもだて美術館
40	森田 茂	黒川能(知盛)	昭和59年(1984)	162×131	第16回改組日展	
41	森田 茂	黒川能(赤頭)	昭和60年(1985)	146×112	第51回東光展	
42	森田 茂	鬨(黒川能)	昭和60年(1985)	162×131	第17回改組日展	
43	森田 茂	黒川能(天女)	昭和61年(1986)	162×131	第18回改組日展	
44	森田 茂	下館みこし祭	昭和61年(1986)	131×162		しもだて美術館
45	森田 茂	黒川能(敦盛)	昭和62年(1987)	146×112		
46	森田 茂	林間筑波	昭和63年(1988)	131×194	第54回東光展	
47	森田 茂	黒川能 中の舞	昭和63年(1988)	194×131	第20回改組日展	
48	森田 茂	黒川能 春の舞	平成2年(1990)	162×131	第56回東光展	茨城県近代美術館
49	森田 茂	老松と富士	平成6年(1994)	131×162	第26回改組日展	しもだて美術館
50	森田 茂	牡丹	平成6年(1994)	91×73		
51	森田 茂	飛騨の祭	平成9年(1997)	193×129	第29回改組日展	
52	森田 茂	風吹く日	平成9年(1997)	131×163	第4回東光会選抜会員展	
53	森田 茂	薄月と紅梅	平成10年(1998)	162×130	第64回東光展	しもだて美術館
54	森田 茂	岩礁の松	平成12年(2000)	131×162	第32回改組日展	しもだて美術館
55	森田 茂	堀割りに咲く桜花	平成14年(2002)	131×162	第34回改組日展	
56	森田 茂	晩秋の奥山	平成15年(2003)	162×130	第69回東光展	
57	森田 茂	夜半の瀧	平成16年(2004)	130×162	第36回改組日展	
58	森田 茂	黒川能	平成17年(2005)	130×162	第37回改組日展	
59	森田 茂	夜半の祭	平成18年(2006)	162×130	第38回改組日展	

3 茨城県芸術祭美術展覧会 《日本画・洋画・彫刻・工芸美術・デザイン》

- 会期 平成19年10月6日(土)～10月21日(日)
- 主催 茨城県／茨城県教育委員会／茨城文化団体連合／いばらき文化振興財団／茨城県教育財団／茨城新聞社／茨城県美術展覧会
- ポスター B2
- 入場者数 9,388名
- 観覧料 800円
- 出品点数

日本画	175点
洋画	381点
彫刻	58点
工芸美術	176点
デザイン	79点
合計	869点

